

4年制学科の特徴等について

企業の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本校では4年制学科「医療からだ高度分析学科」を設置しておりますが、平成29年度生の学生募集を停止している関係上、ホームページの学科紹介では本学科に関する情報を掲載しておりません。しかしながら、現在在籍している学生が全員卒業するまでは本学科を閉鎖することはありません。

つきましては、本学科の在籍学生が貴社に就職活動を行った際に正当にご選考いただきたく、4年制学科の特徴および学生募集停止に至った経緯、さらには2年制の新学科設立について以下に記しますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 4年制学科の特徴

1) 医療・医薬分野に特化したカリキュラムが学べること

基礎研究から品質管理、開発、特許申請まで、医療・医薬分野の幅広いビジネスステージに対応するカリキュラムを設定しています。一般教養に多くの時間を割く大学と違い、4年間のすべてを現場で役立つ専門知識と実践で使える技術を学ぶことができます。

2) 卒業時には文部科学大臣より「高度専門士」の称号が付与され、大学院入学資格が得られること

本校の2年制学科の学生については卒業時に文部科学大臣より「専門士」の称号が付与されますが、4年制学科の卒業生については、「高度専門士」の称号が付与されます。

また、「高度専門士」の称号を付与された者は、大学院への入学資格を得られます。つまり、大学卒業の称号「学士」を付与されずとも、卒業後すぐに大学院への進学が可能となっています。これは、本校の4年制学科を卒業した学生は、大学を卒業した方と同等に扱われることを文部科学大臣が認めていることに他なりません。このことにより、大学生と同等の扱いとしてご採用いただきますようお願い申し上げます。

3) 文部科学大臣認定「職業実践専門課程」であること

企業の現場に必要な知識と技術を身に付けられるカリキュラムがあり、その教育内容について、企業や卒業生などで構成される学校関係者による評価のもと、継続的改善を行っていることを条件として文部科学大臣によって認定される「職業実践専門課程」となっておりますのでより実践的なカリキュラムであることが担保されています。

2. 4年制学科の学生募集停止に至った経緯と「健康化学分析学科（2年制）」の新設について

4年制学科の設立目的は、上記「1. 4年制学科の特徴」でもご説明しております通り、「4年間すべて専門科目が学べる」ということと、「大学に進学しなくとも大学院に進学できる」というものでした。しかしながら、これまでの入学生や卒業生の実情をみると、次のような点で、当該学科が学生たちのニーズに合っていないことが明らかとなったことにより、学生募集を停止することとしました。

- 1) 2年制学科の学生の就職率の良さから、本校の2年間の学びで十分専門的な知識と技術が身に付き、なおかつ魅力的な求人企業に就職できるのなら4年間も必要なく、途中で就職したいと思う学生が多く出てきた。
- 2) 分析化学の分野が多岐に渡ることから、当初は医療からだ高度分析学科で学びたいと思って入学しても、途中でその興味の方向性が変わる学生も出てきた。2年制学科なら、本校卒業後、大学3年次に編入学をする際に、異なる分野の学部に進学できるが、4年制学科の学生はそれをするためには、一旦退学を余儀なくされる。
- 3) 2年制学科を卒業後、大学3年次に編入学した本校の卒業生からは、ストレートで大学に入学した学生よりも多くの専門知識や技術を身に付けているため、優位な状態で3年生をスタート出来るという声が多くある。その一方で、大学院に進学する際には、専門学校からいきなり大学院に進学するよりも、一旦大学に編入学し、大学での教育スタイルになじんでおいたほうが良いと思われるという意見があった。

ただし、4年制学科の特徴であった「医療・医薬分野」については多くの企業様からのニーズがあることから、平成29年4月から新たに2年制学科「健康化学分析学科」を新設し、そのご期待に応えられるように生まれ変わりました。2年後にはこの学科の学生も就職活動を行うこととなりますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

以上